

# 除雪車の危険性を知って☆体験学習実施

除雪車の視界の狭さを体験することで「近づくと危ない」ということを知ってもらうために尾花沢・最上2箇所で行った体験学習を行いました。

11月30日(月)は尾花沢国道維持出張所に、尾花沢市立名木沢小学校の3・4年生15名が来てくれました。12月7日(月)には最上除雪ステーションに、最上町立瀬見小学校の1・2年生3名、12月14日(月)には同じく瀬見小学校の3・4・5・6年生12名が来てくれました。

貴重な授業時間を割いて体験学習に参加していただき、ありがとうございました。当日の様子をご紹介します。

## 尾花沢市立名木沢小学校3・4年生のみなさん



▲ 所長から出張所の仕事などを説明



▲ 1人ずつ除雪グレーダに乗ってみよう！除雪を担当する尾花沢国道南地区維持工事の升川建設(株)のみなさんがサポート



▲ 「下についているブレードは道路の幅に応じて長さを変えることができるんだよ」



▲運転席からお友達が見えるかな？

▲運転席からの眺め「見えないよ～」



▲「事故が発生しています」などまわりのみんなに知らせることができます

▲災害時には無線を使うこともあります  
「パトロールカー応答してください」無線機体験



▲凍結抑制剤散布車の実動

▲最後に記念撮影



# 最上町立瀬見小学校のみなさん



▲除雪車の働きについての勉強



▲ロータリー除雪車。どこまで近づくとお友達が見えなくなるかな？



▲ロータリー除雪車の運転席から。前は3m、後ろは5mほどでお友達が見えなくなりました。



▲除雪グレーダでも実験。乗り降りには除雪を担当する尾花沢国道北地区維持工事の(株)カキザキのみなさんがサポート



▲除雪グレーダはだいぶ離れないと見えませんでした



▲先生も体験「見えますか〜？」



▲凍結抑制剤散布車の実動



▲記念撮影(1・2年生)



▲記念撮影(3・4・5・6年生)

## 質問コーナー

2回の体験学習で、児童のみなからいろいろな質問ができました。  
質問はいつでも受け付けていますので、気軽に連絡してくださいね。

私たちが  
お答えします！



出張所長



升川建設(株)  
斉藤さん  
(現場代理人)



(株)カキザキ  
富樫さん  
(現場代理人)

Q. 一番働く除雪車は何ですか？

A. 除雪グレーダは、雪が降ったばかりのときも、雪が残っているときも働く機械なので、一番働くのは除雪グレーダです。



Q. 除雪車のスピードはどれくらいですか？

A. 種類によって違います。凍結抑制剤散布車は時速40キロくらい、除雪グレーダは時速20キロ未満、除雪トラックは乗用車と同じ時速50キロくらいで走ります。



Q. 国道13号は何台の除雪車で除雪するのですか？

A. 17台で除雪します。

Q. 除雪グレーダのブレードは何mくらい伸ばせるんですか？

A. 縮めると3m、伸ばすと6mになります。道路の幅によって長さを変えることができますが、6mまで伸ばすことはめったにありません。

Q. ローター除雪車はどうやって使うのですか？

A. 道幅が狭くなると危険なので、道幅を広げるために使います。雪の中を前に付いている部分を回転させて進むと、お腹のなかに入ってシューターから遠くへ飛ばすことができます。



Q. グレーダが長いのはなぜ？

A. お腹のところについてるブレードを安定を保ってうまく使うために、あのくらいの長さが必要になります。

Q. 無線機はどこまで通話できますか？

A. 無線の強さにもよりますが、手で持つタイプは1kmくらい離れても大丈夫です。車に付いているものはみんなの小学校くらいまで(10km)は十分通じます。

Q. 道路パトロールでは事故以外に何かありますか？

A. みんなが安全に通行するための道路パトロールなので、道路や道路にある施設(駐車帯、ガードレール、防護柵など)の点検や、道路に何か落ちていれば拾ったり、動物の死骸を片付けたり、穴があいていれば埋めたりします。その他にも危ないなと思ったことは何でも対処します。

Q. なぜ塩をまくのですか？

A. 塩には水を凍りにくくする働きがあります。道路の凍結を防ぐためにまいています。

Q. 凍結抑制剤散布車には、塩をどのくらい積むことができますか？

A. 6.5トン積むことができます。軽自動車の重さがだいたい1台あたり900kgなので、約7台分積むことができます。



Q. 凍結抑制剤散布車はなぜくるくる回りながらまくのですか？

A. 例えば、遊園地のコーヒークップ(乗るとくるくる回る乗り物)に乗ると、外側に押し出される感じがします。遠心力といいます。同じ原理で、その勢いで遠くへ飛ばすために回しながらまいています。

Q. 除雪車を運転するとき、どんなことに気をつけていますか？

A. 今日みんなが乗ってわかったように、大きいし、乗用車と違う視界になります。まわりの乗用車の通行や歩いている人に細心の注意を払って運転します。

また、雪を飛ばすときには、家にぶつかってガラスが割れたりしないか等、安全を確認して飛ばすことが大切です。

Q. 除雪車の種類は？

A. 6種類の除雪車を使って除雪をします。



△除雪トラック



△除雪グレーダ



△ロータリー除雪車

Q. どこに雪を捨てているのですか？

A. 山形県の川を管理しているところから許可をもらって、小国川の河川敷へ捨てさせてもらっています。



△運搬排雪車



△凍結抑制剤散布車



△小型除雪機

# 体験学習に来てくれてありがとう！ また来てね！！

楽しみながら学習していただけたのではないかと思います。

「すごいと思った」「楽しかった」「危ないのがよくわかった」という声がとても嬉しかったです。実際に乗ってみると想像以上に視界が狭いことが実感していただけたと思います。先生方にも乗っていただいて体験してもらいました。今回、参加できなかった学年の子ども達にも、「近づくと危ないんだよ」ということをぜひ教えていただきたいと思います。

貴重な授業時間を体験学習に割いていただき、ありがとうございました。

除雪作業は細心の注意をはらって行いますが、近づいたりしないようみなさまのご協力を願います。



事務係長

道路に関するご意見・質問、出張所通信の感想など  
どんどんお寄せ下さい！

国土交通省 山形河川国道事務所 尾花沢国道維持出張所

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/obaiji/index.html>

〒999-4221  
山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1  
TEL. 0237-23-2521  
FAX. 0237-23-2523



## 12月の出張所通信

- 12-1. 除雪車出動式を行いました
- 12-2. 村山バラの会：バラの雪囲いをしていただきました
- 12-3. 最上地区事故防止第3回安全パトロールを実施しました
- 12-4. 橋梁点検を実施しました
- 12-5. 降雪・積雪データを発表します
- 12-6. 携帯電話で雪情報・道路画像をCHECK！